THE ILC GAZETTE

横浜隼人高等学校 国際語科通信

Vol.２４
2018･2･7

ＪＦ盆踊り練習！（１月１６日）カナダ研修に向けて、着付け･盆踊り班が**地域の踊りのサークル「美門会」**の方々から盆踊り「八木節」「東京音頭」を教えてもらいました。カナダの方々と一緒に踊るのが楽しみです！

３人の講師の先生が来て下さいました。

八木節、東京音頭の由来について説明。

最初はぎこちない動きでしたが、次第にさまになってきました。今度は彼らが国際１年生全員に指導します！

ＪＦ着付けのお稽古（２月６日）　カナダ研修に向けて第２弾！　**希望ヶ丘商店街の呉服屋さん「五十鈴」**の皆さんに来ていただいて、浴衣の着付けのお稽古を行いました。

着付けの先生と一緒に！

自分の浴衣で挑戦する生徒も！

男性用も！

カナダの人に着せてあげます！

中野先生！

松本先生！

「世界の仲間とゆく年くる年」に参加しました！（１２月３０日～１月２日　国立オリンピック記念青少年総合センター、国立青少年教育振興機構主催）年末年始、世界からやってきた留学生と泊まりがけで交流するプログラムに参加した生徒の感想を紹介します。一歩踏み出した積極的なＩＬＣ生徒を見習って、今年は是非参加してみよう！

●最初は、英語圏からの留学生が少ないから自分の勉強にならないと思いました。だけど、自分が日本語で物事をシェアできればめっちゃ楽しめそう！と少し視点を変えて、参加を決意しました。世界 24 カ国、384 人の参加者は日本人含めほぼみんな大学生以上でびっくりしたけれど、年齢とか母国語のちがいは関係ないよ！って言ってくれるたくさんの素敵な人たちに出会えたこと本当に嬉しいし、みんなの存在が宝物です。あとやっぱり、最年少はめちゃめちゃかわいがってもらえるから、高校生のうちに行くのおすすめ。中国語、ペルシア語、韓国語、インドネシア語、フランス語、スペイン語、英語、日本語(関西弁)が飛び交う 4 日間は充実してたし、思ってた 100 倍以上楽しかったけど、悔しさも残りました。今は英語で手一杯だけどほかの言語の勉強にも挑戦して、ゆくゆくるで出来た友達とコミュニケーション取れるようにがんばります。ただ、朝は 6 時台集合なのに、就寝は 2 時とか 3 時っていうハードスケジュールの 3 泊 4 日間みっちりすべてを班員と過ごすので、ストレスを感じちゃったり、つかれちゃうひとは知っておいてください。**（２－Ｃ　〇〇〇〇）**

● 12 月 30 日～ 1 月 2 日はななと世界の仲間とゆく年くる年に参加してきました。最初は人見知りでなかなか人に話しかけるのに苦労したけど、みんな優しくて面白くてすぐにグループのメンバーと打ち解けられました。大晦日の日は日本の縁日を体験したり、夜はこたつでゲームしてから一緒に年を越しました。元日は東京散策で浅草とアメ横に行ってきました。最終日はグループ発表をしてからたくさん写真をとってご飯を食べに行ってお別れしました。出会って 4 日しか経っていなかったし、私はみんなより全然年下なのに学校の友達といるような感じでした。中国の子から中国語を教えてもらったり、鶏の足を食べたりとなかなかない経験をしました。みんな日本語が本当に上手で私も英語の勉強をもっと頑張ろうと思いました。たくさんの経験とたくさんの友達ができ、素敵な 4 日間になりました。またぜひ参加したいと思います(´∀`) **（２－Ｃ　〇〇〇〇）**

みんなで作った人文字！

日本人でもきっとこんなに楽しいお正月を、過ごしていないのでは？

インドネシアのバリ島にある「グリーンスクール」の生徒のプレゼン（ＴＥＤ）を観た感想（英語の授業から）

★ I was so surprised that they made a speech contidently. I did not think they are teenagers. They think that there are something which they can do for the world, what is more, they put an idea into action. I think they have much power of aciton.**（２－Ａ　〇〇〇〇）**

★日本で使われているビニール袋はダイオキシンや塩素ガスを出さないタイプですが、以前環境に悪いことに変わりはないので、我々も未来のために今からゴミの削減に努めていきたいです。**（２－Ａ　〇〇〇〇）**

★１０と１２歳という時から国のために何かをやろうという気持ちがあったことが本当にすごいと思う。また、ただ思うだけではなくて行動を起こした。粘り強く最後までビニール袋をなくすことだけに集中して努力されてきた。そして成功した。大きな規模の課題を姉妹二人でやろうとなったきっかけをつくった学校の教育もすごいと思う。子どもたちの無限の可能性を広げられるように、学校の教育の仕方はとても大事だと思う。**（２－Ｂ　〇〇〇〇）**

★ I didn't know Bali's enviromental problems before I watched. When my mother goes shopping,she always has an eco-bag, because a plastic bag isn't free and it is not good for the natural environment.**（２－Ａ　〇〇〇〇）**

「グリーンスクール」とは　環境問題に強い危機意識を持った設立者は「教育こそが未来を変える」と確信し、私財を投じて学校を設立し、精力的に世界各地の今回のようなＴＥＤのプレゼンイベントなどに登壇し、構想をアピールして多くの支持者を獲得していきました。今ではここに入学したいという一心でバリ島へ移住してくる生徒や家族が後を絶ちません。